

臨床研究

「非コントロール高血圧症の周術期の危険性に関する後方視的観察研究」について

筑波大学麻酔科では表題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下の通りです。

① 研究機関・研究代表者

筑波大学医学医療系 麻酔・蘇生学分野 教授 福田妙子

② 研究の目的

コントロールされていない高血圧は、手術中及び術後の心血管系の合併症が多いと言われていますが、実態を詳細に調べた報告は殆どありません。実態を明らかにし、術前管理を向上させ、手術の安全に寄与する事が、この研究の目的です。

③ 研究の対象

2016年1月1日～2021年12月31日の期間に、DPC(Diagnosis Procedure Combination; 診断群分類別包括評価)を採用している国立病院機構の病院で、全身麻酔下に手術(心臓・脳血管手術、産科手術を除く)を受けた20歳以上の方

④ 研究の方法

研究期間 倫理審査委員会承認後～2024年3月31日

通常診療で集積された DPC及び国立病院機構クリニカルデータアーカイブスのデータ(病名・術式・血圧・血液など)を集め、術前の血圧と周術期の死亡率、心疾患・脳血管疾患の発生状況及び入院期間や医療費を調査します。

筑波大学医の倫理審査委員会の承認下で行われます。

⑤ 調査内容

年齢、性別、身長、体重、血圧、心拍数、体温、血液・尿検査、診断名、手術術式名、使用薬剤、入院日数、医療費などの臨床情報を調査します。

⑥ 個人情報

調査結果は、医学の発展のために学会や論文で発表させていただくことがありますが、患者さまに関わる個人情報は全て匿名化されて解析されますので、個人が特定されることは一切ありません。

⑦ 情報開示

開示希望やお問い合わせ頂いた対象患者さまには情報開示しますので、下記までご連絡ください。

⑧ 本研究に関するお問い合わせ

筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育センター 担当医師名：福田妙子

〒305-8585 茨城県土浦市下高津207-14 霞ヶ浦医療センター内

電話：029-822-5050 (代)